

司 会 池 田 幸 春 (熊本県教育庁社会教育課社会教育主事)
北 原 コズエ (福岡県小郡市教育委員会生涯学習係長)

1. スカifesta “よしまつ” 9:00~9:25
~パラグライダーによるまちおこしの経過と取り組み~

福 島 勝 男《鹿児島県》吉松町役場企画課長

吉松町は、日本でもトップクラスのパラグライダー・フライトエリアとして脚光を浴びているが、これをまちおこしに活用しようと施設の整備を進めている。同時に、南九州中部地域からのイメージ発信として、空をテーマとしたフェスタを1994年より開催している。その経過と取り組みを紹介し、今後のあり方を考える。

2. 「愛とふれあいのまち 七夕の里 おごおり」 9:25~9:50
~まちづくりのための連携体制づくり~

野 田 眞 良《福岡県》小郡市教育委員会生涯学習課課長

生涯学習の推進は、行政的には他部局との連携が基本となる。教育委員会内のみではなく、他の官公署、諸団体との連携を図ることなしに、生涯学習社会の実現はない。当市では、このような観点に立ち警察・消防署・自衛隊等とも連携して、人づくり、人間関係づくりを基底に据えた生涯学習のまちづくりを推進している。

ティー・ブレイク ----- 9:50~10:25

3. さくら会5年間の軌跡と今後の展望 10:25~10:50
~コーラスグループから「いきいき桜山ふれあいまつり」まで~

松 島 眞智子《熊本県》さくら会会長

コーラスグループとして活動していた「さくら会」は、町の中学校が荒れた時期に、子ども達にとって住み良い環境をつくろうと、まちづくりに関わり始めた。会が始めた「まつり」は、今では町の祭りにまで発展し、まちづくりの力となっている。その活動の経緯と内容、成果と今後の展望について発表したい。

4. 「卑弥呼」の活動報告 10:50~11:15
~サークル活動を通しての生涯学習への取り組み~

伊 藤 美智代《福岡県》九州女子大学生涯学習研究会「卑弥呼」
大 淵 麻衣子《福岡県》九州女子大学生涯学習研究会「卑弥呼」

九州女子大学の生涯学習研究サークル「卑弥呼」の一年間の活動を発表する。「卑弥呼」の様々な活動をOHPを使って、「西日本生涯学習フォーラム」や校外活動の様子を中心に説明。また、この一年間で、地域との交流によって何をすることができたのか、生涯学習やまちづくりに関する認識の変化を述べる。

5. 総 括 討 論 11:15~11:40
* 閉会式—総会(4階大研修室) 11:50~12:20